

2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月6日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 草開 千仁
 問合せ先責任者 (役職名) IRマネージャー (氏名) 河合 茂 TEL 043-274-5536
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	5,580	6.8	415	△12.1	443	△15.7	428	16.1
2023年5月期第1四半期	5,225	4.8	472	△10.3	525	1.7	369	3.9

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 503百万円 (6.1%) 2023年5月期第1四半期 474百万円 (29.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	38.85	38.75
2023年5月期第1四半期	33.53	33.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	20,630	18,242	88.0
2023年5月期	20,979	18,400	87.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 18,158百万円 2023年5月期 18,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	50.00	-	60.00	110.00
2024年5月期	-	-	-	-	-
2024年5月期（予想）	-	60.00	-	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	6.6	3,500	7.5	3,500	6.6	2,500	4.3	226.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	11,844,000株	2023年5月期	11,844,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	818,751株	2023年5月期	818,751株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	11,025,249株	2023年5月期1Q	11,002,272株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 収益認識関係	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営環境

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、欧米を中心としたインフレや金融引き締め継続、中国における新型コロナウイルスのリバウンド消費の終息に伴う内外需要の低迷などにより景気が緩やかに減速しました。日本経済においては、外食や旅行などのサービス消費を中心とした個人消費、インバウンド需要の拡大等を背景に経済活動の正常化が進みました。

当社の売上面では、モバイル・インターネット気象事業において、広告投資を通じた認知度向上や予報精度の向上の取り組み、アプリの独自コンテンツの充実を継続的に行うことでアプリ利用者数が増加し、サブスクリプションサービス売上及び広告収入が好調に推移しました。航海気象事業においては、輸送需要が減退する一方で港湾混雑の解消が進み、サービスを提供する船舶の航海数も増加しました。陸上気象事業では、高速道路市場における顧客拡大により増収となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は5,580百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

費用面では、テレビCM及びネット広告などの積極的な広告投資、ソフトウェア開発能力の継続的強化及び新規事業に対する人財投資を前年度に引き続き実施しました。また、開発・運用環境のクラウド化の進捗に伴い通信費が増加しました。

その結果、営業利益は415百万円（前年同期比12.1%減）、経常利益は443百万円（前年同期比15.7%減）となりました。なお、定年退職制度導入に伴う税効果の認識により法人税等調整額を含む法人税等合計が15百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は428百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

② 事業別の状況

<航海気象>

海運市場において、滞船緩和による船腹供給量が回復した一方で貨物需要が減少したことにより市況は軟調に推移しました。当社においては欧州のサービス提供数が減少したものの、環境運航対応サービスであるOSR-eの売上が増加し、また為替のプラス影響もあり増収となりました。

<航空気象>

エアライン市場において、新型コロナウイルスの水際対策の終了や行動制限の撤廃により社会経済活動が再開したことで国内・国際線ともに旅客数の回復が継続しました。当社においては国内外のエアライン市場の売上が回復しました。なお、連結決算日との間に生じた重要な取引に関わる必要な調整に伴い、前第1四半期連結累計期間における航空気象の売上が一時的に増加しており、当第1四半期連結累計期間はその反動減が発生しているため減収となりました。

<陸上気象>

高速道路・鉄道をはじめとする物流関連市場において、極端気象発生時の拠点防災や輸送影響など、物流における安全確保の観点で気象情報のニーズが高まりました。当社の高速道路市場においては、地域特性を加味した気象情報の提供により顧客が拡大し増収となりました。

<環境気象>

エネルギー市場において、世界の再エネ市場の発展が進んだことや、日本の夏場における台風、豪雨、猛暑等の天候を背景にニーズが高まりました。当社においては、再エネ発電量予測、電力需要予測サービス等の拡販を継続したことにより増収となりました。

<スポーツ気象>

各種スポーツの競技大会の開催可否判断支援や代表チームのサポートを行いました。

<気候テック>

日本国内の企業を中心に気候変動リスク分析サービス「Climate Impact」の拡販を進めました。

<モバイル・インターネット気象>

テレビCMやネット広告などの広告投資を継続した結果、アプリ利用者数が増加しました。また、日本国内において気象トピックへの注目が高まる中、アプリコンテンツの充実を通じてユーザーの満足度や活用度を向上させたことで、サブスクリプションサービス売上及び広告収入が増加しました。

＜放送気象＞

防災報道において気象情報の重要性がますます高まる一方、テレビ局等の主要顧客の事業環境の構造的な変化に伴いコスト見直しの動きが続きました。当社においては、サービス運営の効率化や新サービス構築の取り組みを通じて利益体質化を進めましたが、放送局向けシステムの更新サイクルの影響に伴い減収となりました。

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) (百万円)	増減率 (%)
航海気象	1,378	1,411	2.4
航空気象	334	301	△9.8
陸上気象	734	802	9.3
環境気象	225	286	27.1
その他 BtoB	7	22	182.6
BtoB事業計	2,681	2,824	5.4
モバイル・インターネット気象	2,011	2,229	10.8
放送気象	532	525	△1.3
BtoS事業計	2,544	2,755	8.3
合計	5,225	5,580	6.8

(参考) 地域別売上高

地域区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日) (百万円)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) (百万円)	増減率 (%)
日本	1,529	1,671	9.3
アジア	586	585	△0.1
欧州	476	488	2.5
米州	89	79	△11.0
BtoB事業計	2,681	2,824	5.4
日本	2,305	2,528	9.7
アジア	238	226	△5.1
欧州	-	-	-
米州	0	-	△100.0
BtoS事業計	2,544	2,755	8.3
合計	5,225	5,580	6.8

(注) 1. 前連結会計年度まで、サービス提供の対価として継続的に発生する売上であるターゲット売上と一時的な調査やシステム販売であるSRS売上(Stage Requirement Settings)の2つの区分で売上を開示しておりましたが、全体の売上に占めるSRS売上の割合が減少してきたため、当第1四半期より売上の区分を廃止しております。

2. BtoS事業：個人向け事業(Sはサポーターの意)を指す

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金などの減少により、前連結会計年度末に比べて349百万円減少し、20,630百万円となりました。また、負債合計額は未払法人税等などの減少により、前連結会計年度末に比べて191百万円減少し、2,387百万円となりました。純資産合計額は、親会社株主に帰属する四半期純利益428百万円を計上した一方で、前連結会計年度末の配当661百万円を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べて157百万円減少し18,242百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は88.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等459百万円を支払う一方で、税金等調整前四半期純利益443百万円を計上したことなどにより327百万円の収入（前年同期317百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより123百万円の支出（前年同期52百万円の収入）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により585百万円の支出（前年同期490百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物に係る換算差額86百万円を加算し、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は12,224百万円（前年同期11,392百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上面では、モバイル・インターネット気象事業の自社配信コンテンツの充実の継続と、広告事業の更なる拡大による成長を見込んでおります。また、各BtoB事業においても従来サービスの成長に加え、SaaS型ビジネスの拡大による成長を計画しています。

投資面では、モバイル・インターネット気象事業における積極的な広告投資の継続、海外展開の加速に向けた人財投資、SaaS型ビジネスを見据えたデータ・クラウドへの投資を促進します。

これらの結果により、2024年5月期は、売上高22,500百万円、営業利益3,500百万円、経常利益3,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,500百万円と期初計画を据え置いています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,521,318	12,226,788
受取手形	29,305	—
売掛金	3,572,137	3,148,494
契約資産	407,197	584,107
仕掛品	72,165	89,427
貯蔵品	204,639	266,877
その他	591,429	700,237
貸倒引当金	△20,970	△21,353
流動資産合計	17,377,223	16,994,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	760,668	748,608
工具、器具及び備品(純額)	414,485	424,038
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	41,028	50,325
その他(純額)	54,886	49,184
有形固定資産合計	1,684,130	1,685,218
無形固定資産		
ソフトウェア	522,602	474,288
ソフトウェア仮勘定	10,554	13,432
その他	28,821	28,806
無形固定資産合計	561,978	516,527
投資その他の資産		
投資有価証券	182,071	189,001
繰延税金資産	663,938	719,868
その他	531,918	547,943
貸倒引当金	△21,619	△22,878
投資その他の資産合計	1,356,308	1,433,934
固定資産合計	3,602,417	3,635,680
資産合計	20,979,641	20,630,259

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,602	86,565
未払金	319,500	360,573
未払法人税等	509,422	85,953
契約負債	106,460	143,983
訴訟損失引当金	15,300	16,548
その他	1,214,293	1,435,269
流動負債合計	2,300,580	2,128,893
固定負債		
資産除去債務	265,039	254,795
その他	13,797	4,180
固定負債合計	278,836	258,975
負債合計	2,579,417	2,387,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,458,226	1,458,226
利益剰余金	15,824,357	15,591,211
自己株式	△882,415	△882,415
株主資本合計	18,106,668	17,873,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,354	25,100
為替換算調整勘定	188,869	259,435
その他の包括利益累計額合計	209,223	284,535
新株予約権	84,332	84,332
純資産合計	18,400,224	18,242,390
負債純資産合計	20,979,641	20,630,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	5,225,121	5,580,143
売上原価	2,906,055	3,042,356
売上総利益	2,319,065	2,537,787
販売費及び一般管理費	1,846,898	2,122,525
営業利益	472,167	415,261
営業外収益		
受取利息	340	575
受取配当金	500	500
為替差益	48,050	27,957
未払配当金除斥益	—	883
受取保険金	10,000	—
その他	6,325	822
営業外収益合計	65,216	30,739
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	3,704	2,434
保険解約損	7,599	—
その他	169	73
営業外費用合計	11,473	2,507
経常利益	525,910	443,493
税金等調整前四半期純利益	525,910	443,493
法人税、住民税及び事業税	124,829	71,013
法人税等調整額	32,069	△55,889
法人税等合計	156,898	15,124
四半期純利益	369,012	428,369
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,012	428,369

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	369,012	428,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,455	4,745
為替換算調整勘定	100,405	70,566
その他の包括利益合計	105,861	75,312
四半期包括利益	474,873	503,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	474,873	503,681

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	525,910	443,493
減価償却費	170,810	138,282
株式報酬費用	36,627	24,933
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,093	457
受取利息及び受取配当金	△840	△1,075
受取保険金	△10,000	—
保険解約損益(△は益)	7,599	—
コミットメントライン関連費用	3,704	2,434
売上債権の増減額(△は増加)	△315,575	465,726
契約資産の増減額(△は増加)	329,931	△176,909
棚卸資産の増減額(△は増加)	△38,678	△79,498
仕入債務の増減額(△は減少)	6,749	△49,713
未払金の増減額(△は減少)	188,413	△27,344
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,676	△82,053
未払費用の増減額(△は減少)	△54,223	196,749
前受金の増減額(△は減少)	38,719	△2,324
契約負債の増減額(△は減少)	928	34,562
預り金の増減額(△は減少)	△71,627	77,111
その他	△209,831	△178,448
小計	669,201	786,383
利息及び配当金の受取額	826	1,054
保険金の受取額	10,000	—
法人税等の支払額	△362,085	△459,666
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,942	327,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	70	—
有形固定資産の取得による支出	△51,235	△89,203
無形固定資産の取得による支出	△12,510	△17,271
資産除去債務の履行による支出	—	△6,351
敷金及び保証金の差入による支出	△255	△993
敷金及び保証金の回収による収入	1,459	3,132
保険積立金の積立による支出	△10,401	△10,401
保険積立金の解約による収入	125,040	—
その他	—	△2,604
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,166	△123,692
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△490,306	△585,353
自己株式の取得による支出	△254	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△490,560	△585,353
現金及び現金同等物に係る換算差額	89,976	86,607
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△30,475	△294,667
現金及び現金同等物の期首残高	11,422,943	12,519,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,392,467	12,224,588

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(7) 収益認識関係

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS	1,500	3,121	2,700	2,113	300	690	9,791	20,216
	トール ゲート	—	—	—	—	—	—	—	—
計		1,500	3,121	2,700	2,113	300	690	9,791	20,216
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	12,012	23,774	4,889	4,620	1,677	54,936	101,912
	トール ゲート	1,377,179	319,527	708,152	218,194	3,007	2,009,583	467,348	5,102,992
計		1,377,179	331,540	731,927	223,083	7,628	2,011,261	522,285	5,204,905
顧客との契 約から生じ る収益	SRS	1,500	15,134	26,474	7,002	4,920	2,368	64,727	122,128
	トール ゲート	1,377,179	319,527	708,152	218,194	3,007	2,009,583	467,348	5,102,992
計		1,378,679	334,661	734,627	225,196	7,928	2,011,951	532,076	5,225,121
その他の収益		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		1,378,679	334,661	734,627	225,196	7,928	2,011,951	532,076	5,225,121

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	905	2,755	6,035	—	15,935	6,682	32,314
	トール ゲート	—	—	—	—	—	—	—	—
計		—	905	2,755	6,035	—	15,935	6,682	32,314
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	13,586	40,990	35,676	5,388	1,807	52,152	149,602
	トール ゲート	1,411,579	287,353	759,198	244,465	17,013	2,212,221	466,394	5,398,226
計		1,411,579	300,940	800,188	280,142	22,402	2,214,029	518,546	5,547,828
顧客との契 約から生じ る収益	SRS	—	14,492	43,745	41,712	5,388	17,743	58,834	181,916
	トール ゲート	1,411,579	287,353	759,198	244,465	17,013	2,212,221	466,394	5,398,226
計		1,411,579	301,846	802,943	286,177	22,402	2,229,964	525,228	5,580,143
その他の収益		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		1,411,579	301,846	802,943	286,177	22,402	2,229,964	525,228	5,580,143

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。